

国  
小学校学習指導要領「生きる力」の育成

水俣市  
郷土の明日をつくる、心豊かな人づくり

令和4年度  
児童に重点的に身に付けさせたい力  
●共感・協働できる力  
●課題解決に向かう力  
●やり抜く力

熊本県  
郷土に誇りを持ち、夢の実現を目指す熊本の人づくり

学校教育目標

児童数40 教職員数11 (R4.4.8現在)

ふるさと水俣を愛し、郷土の創造と自己の向上に向けて  
能動的に学び続ける、心豊かでたくましい児童の育成

よりゆたかに (共感・協働できる力)

よりかしこく (課題解決に向かう力)

よりたくましく (やり抜く力)

～「勇(優)気・やる気・元気」を持って～

### めざす児童像

- 心豊かで思いやりのある子ども
- 意欲的で、粘り強くやり抜く子ども

- 課題意識を持ち、進んで学習する子ども
- 自然や郷土を愛する子ども

### 水東小の学び

よりゆたかに  
勇(優)気

よりかしこく  
やる気

よりたくましく  
元気

#### ●共感・協働できる力

相手の気持ちに、寄り添える力と目標に向かって共に力を合わせて活動する力

#### 【現状と伸びるためのポイント】

- ・友だちと仲が良く少人数集団である。切磋琢磨すると更に伸びる。
- ・校内での挨拶はおおむねできる。校外での挨拶はもう少し頑張りたい。
- ・大人が褒めると、やる気が出る。
- ・協力はできる。教師が任せる場面を作ると主体性が伸びる。

#### 【具体的な取組】

- 3A(あいさつ・あつまり・あしまつ)運動プラス1(ありがとう)を褒めて推進します。
- 日常のコミュニケーションと年間11回のアンケート、年3回の教師と子どもの教育相談で子どもと信頼関係を築き、いじめ等の変化を見逃しません。
- 子どもたちに活動を任せることを大切に、主体性を伸ばします。
- 友だちのよさを見つめ直し、寄り添う人権教育を続けます。
- 地域の方との交流を大切にします。
- SDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けた取組を行います。

#### ●課題解決に向かう力

これまでの学びや、経験を生かし、自ら課題や問いに対して、解決していく力

#### 【現状と伸びるためのポイント】

- ・基礎学力に学年差がある。教師が共通理解、共通実践すると更に伸びる。
- ・素直に学習や課題に取り組むことができる。主体性や計画性が育つと更に伸びる。
- ・タブレットを日常的に使った学習ができている。有効な活用の工夫をすると、更に伸びる。

#### 【具体的な取組】

- 学習規律を徹底します。
- 個別指導のための「水東タイム」の取組を強化します。
- 学んだことを生かして次の学びに向かう児童の育成をします。
- 外部講師を招き、ICTの効果的な活用を研究します。
- 年3回さらさらノートコンクールを実施し、学習したことがわかるノートづくりに取り組みます。
- 読書の好きな児童を育てます。読書目標：5000冊(R3 4818冊、平均127冊)
- 家庭と連携し、1年生20分、2年生30分、3年生40分、4年生50分、5年生60分、6年生70分の家庭学習を習慣化します。

#### ●やり抜く力

目標に向かってあきらめることなく、一步一步努力できる力

#### 【現状と伸びるためのポイント】

- ・自己肯定感が高まりつつある。活躍する場面を作ると更に高まる。
- ・目標を持って縄跳びに取り組むことができる。取組が充実すると更に体力が向上する。
- ・規則正しい生活リズムができつつある。家庭との連携が充実すると更に良くなる。
- ・危険予知の力を高める必要がある。教師が日ごろから危機意識を持ち、指導にあたり危険予知の力を高めることができる。

#### 【具体的な取組】

- 運動会や餅つき踊りなど高学年がリーダーシップをとる活動を充実します。
- 縄跳びに継続して取り組めるよう記録カードの活用を充実します。
- にこにこ生活カード(月1回)を活用し、生活のリズムを整えることの大切さを繰り返し指導します。
- 学校と家庭が協力して、う歯治療率100%をめざします。
- 登校指導や避難訓練など、ことあるごとにくりかえし指導し、危険予知能力を高めます。

### 校内推進チーム

- ・運営委員会(学力充実委員会)
- ・校内研修推進委員会
- ・特別支援教育委員会(就学支援委員会)
- ・学校保健安全委員会
- ・人権教育推進委員会
- ・学校いじめ、不登校、虐待対策委員会
- ・不祥事防止対策委員会
- ・アレルギー対応委員会
- ・学校改革、働き方改革、衛生委員会

子どもや教職員にとって、心も体も元気でやる気の出る学習環境を整備します。

### 学校の教育課程を支える基盤(五者及び関係組織)

水俣市教育委員会、保護者(PTA活動)、児童(児童会活動)、教職員組織  
水東っ子育成協議会(学校運営協議会)、民生児童委員、水俣市8区の方々等